

平成27年度愛知県現任保育士研修シラバス

担当研修名	公開講座 A
担当科目名	保育所におけるアレルギー対応と救急救命法
担当講師名	小田 香里
講義のあらまし	<p>年々アレルギー疾患を持つ子どもが増えて問題となっていますが、乳幼児期の子どもを預かる保育所においても、対応が一段と難しくなっています。</p> <p>保育所に通う子どもがかかるおもなアレルギー疾患には、乳児期から問題となるアトピー性皮膚炎、食物アレルギー、幼児期から次第に増える喘息などがあります。アレルギー疾患は、保育士が行なう生活の支援によっては、状態を改善し、健やかな成長を促します。0～6歳という、心身ともに大きく成長・発達する時期の子どもの健やかな成長を促すためにも、正しい知識と具体的な支援ができるような保育士を目指します。</p> <p>また、アレルギーは様々な情報に惑わされ、対応に苦慮している保育所も少なくありません。保育所に通うアレルギー児の支援のために、厚生労働省から「保育所におけるアレルギー対応ガイドライン」および「保育所におけるアレルギー疾患生活管理指導表」の活用をするよう通知を行なっています。これらを参考にし、具体的に説明していきます。</p> <p>そして、食物アレルギーは、乳幼児期の発症がほとんどのため、保育所で誤食などの事故がおこるおそれがあります。即時型食物アレルギー症状が出た時の対応については、フローチャートに従い、実際に再現し救命救急法も含めて実技演習を行ないたいと思います。子どもの安全と健康を守る方法を展開します。</p>
持ち物・服装等の留意点	動きやすい服装とスニーカー
受講に際しての注意・事前準備等	特に無し